スポーツ栄養士

整理番号	JOB006
雇用者	日本自転車競技連盟
雇用形態	契約・2-3 日/週（要相談）
契約期間	～2021 年 3 月まで。 業務成果により 2021 年以降も契約継続の可能性有り。
給与	経験に応じて要相談
勤務地	日本・静岡県
掲載日	2019 年 8 月 5 日
募集期限	本募集は、募集終了（採用者決定）もしくは募集中止（採用なしに募集終了）となるまで継続いたします。

職務内容

前文

日本自転車競技連盟（JCF）は、UCI（国際自転車競技連合）、JSC（日本スポーツ振興センター）、JOC（日本オリンピック委員会）公認の、日本における自転車競技全般の監督機関です。JCF では、自転車競技の振興と、オリンピック、パラリンピック、アジア大会を含むエリートレベルのナショナルチームの育成と運営を行っています。

また、JCF は、ハイパフォーマンスセンター(HPC)を通じて、オリンピック・パラリンピック、世界選手権でメダルを獲得できる才能ある日本人トラック自転車選手を育成する効果的なシステムを構築し、またそれを維持していくことを目標としています。

概要

スポーツ栄養士の職は、東京 2020 オリンピックに向けてトップレベルのエキスパート達がサポートするハイパフォーマンスを提供する環境で、才能のあるアスリートの育成に携わる唯一の機会を提供します。

スポーツ栄養士は、個人もしくはグループ・チームに対して、パフォーマンス向上の為のカウンセリングや教育を栄養の観点から、現場もしくは遠征中に提供します。

報告先

ヘッドコーチ、スポーツドクター

主な職務内容（但しこの限りでは無い）

- 個々の食事と栄養面での戦略、栄養不足や体組成、またその他エリートパフォーマンスに関連する全ての分野の評価・分析を実施する。
- 健康、また、パフォーマンスを発揮するための栄養摂取や対組成に関してアスリートにカウンセリングを行う。
- 日本の食物、習慣、食習慣に関する知識と理解を持つ。

- トレーニングや大会に合わせた栄養プランを監督する。
- リカバリー、水分補給、遠征における栄養に関する最良で実践的なプロトコルを個人・チームの両方に対して開発する。
- 個人・チームにおけるサプリメンテーションのポリシーを策定・マネージメントする。
- 怪我や病気からの回復を促進する栄養面でのアプローチの最大化を実施する。
- スポーツ医学やスポーツ科学のメンバーとして栄養面でのケアをコーディネートする。
- 日本自転車競技連盟の育成パスウェイの中における教育の機会をサポートする育成リソースの開発。
- エルゴジェニック・エイドと栄養サプリメントに関する予算の管理の実施。
- 食材、栄養学、健康問題やスポーツ栄養学に関連する研究、自転車競技統括団体（例：国際自転車競技連合、日本アンチドーピング機構、世界アンチドーピング機構など）におけるルールやレギュレーションに基づく禁止薬物や制限物質に関して最新の情報を保持する

要件（以下を含みますが、これらに限定されません）

- 栄養学に関する専門教育を修了し、管理栄養士資格を保持している
- ISAK レベル 1 を保持していると望ましい
- コンピューター、オフィスソフトの使用経験（MS Word, Excel 等）
- ウェブベースのマネジメントシステムの利用経験
- 日本語を母国語とする、もしくは日英のバイリンガル
- 熟練した英語による業務遂行力

重要な能力と行動（以下を含みますが、これらに限定されません）

- 自己啓発力と、単独で業務を行うことができる能力
- 卓越したタイムマネジメントのスキルや、組織的かつ継続記録のスキルを持つ
- 優れたコミュニケーション、プレゼンテーション、カウンセリングスキルを持つ
- チームの一員として仕事をする

全般

- この職務に就くものは、ドクターや関連する上長の同意の下、合宿や大会等に同行することが求められます
- JCF が定めたポリシーを遵守し、適切に実施されていることを確認します

応募方法

以下の内容を含め、レジュメを hr@japanhpc.com まで送信下さい。

- 現在の年収と希望年収
- 連絡の取れる電話番号、メールアドレス、住所
- 現在の就業状況と業務開始可能日

応募内容送信の際は、**“JOB006”** を件名もしくは内容に含めてお送りください。
6 ヶ月以内に面接への案内が届かなかった場合は恐れ入りますが不採用となります。

すべての応募内容は機密情報として扱われます。集められたデータは、採用関連の目的にのみ使用されます。